

■ESMPRO/ServerManager Ver. 4 利用ポート/プロトコル

ESMPRO/ServerManagerは以下のポート番号、プロトコルを使用します。
 双方向のものは、上段の矢印が通信開始時のもので、下段は折り返しの通信を示します。
 利用ポートが不定となっている場合、通信開始時未使用のポートを使用します。

[管理PC<->管理対象サーバ]

機能	管理PC		プロトコル/ 方向	管理対象サーバ		備考
	コンポーネント	ポート		ポート	コンポーネント	
自動発見 データビューア サーバダウン監視	ESMPRO/ServerManager	不定	UDP → ←	161	ESMPRO/ServerAgent	
マネージャ通報(SNMP)	ESMPRO/ServerManager	162(*1)	UDP ←	不定	ESMPRO/ServerAgent	
マネージャ通報(TCP/IP in Band)	ESMPRO/ServerManager	31134 (*2)	TCP ← →	不定	ESMPRO/ServerAgent	
Remote Wake Up	ESMPRO/ServerManager	不定	UDP →	10101	LANボード	Magic Packet
マネージャ通報(DMI)	ESMPRO/ServerManager	不定	TCP ← →	不定	DMIエージェント	RPC(*3)

*1 SNMPトラップを受信する他社製SNMP管理アプリケーションとESMPRO/ServerManagerとが共存している場合は、トラップ受信ポートの競合が発生し、どちらか一方の製品でSNMPトラップを受信できなくなることがあります。そのような場合は下記に示す方法で回避することができます。

[回避策]

他社製SNMP管理アプリケーションがOS標準のSNMP Trap Serviceを使用したトラップ受信をサポートしている場合は、オペレーションウィンドウから[オプション]-[カスタマイズ]-[自マネージャ]で[SNMPトラップ受信方法]を[SNMPトラップサービスを使用する]に変更することで回避できます。

*2 マネージャ通報(TCP/IP in Band)で使用するポート番号は、アラートビューアの[通報の設定]画面から変更できます。

*3 DMIによる通報では送信元、送信先ともに使用するポートが不定になります。
 DMIは他社サーバ管理用のプロトコルであるため、通常使用する必要はありません。

[管理PC<->EMカード]

機能	管理PC		プロトコル/ 方向	EMカード		備考
	コンポーネント	ポート		ポート	コンポーネント	
自動発見 エンクローチャビューア EMカード監視	ESMPRO/ServerManager	不定	UDP → ←	161	EMカード	
SNMPトラップ	ESMPRO/ServerManager	162	UDP ←	不定	EMカード	
SNMPトラップに対するAck送信	ESMPRO/ServerManager	不定	UDP →	5002 (*1)	EMカード	

*1 SNMPトラップに対するAck送信で使用するポート番号は、EMカード側の設定で変更することができます。

[管理PC<->管理PC]

機能	コンポーネント	ポート	プロトコル/ 方向	ポート	コンポーネント	備考
マネージャ間通信	ESMPRO/ServerManager (自マネージャ)	不定	TCP → ←	8806(*1)	ESMPRO/ServerManager (隣接マネージャ)	

*1 使用するポート番号は、オペレーションウィンドウの[オプション]-[カスタマイズ]-[マネージャ間通信]の隣接マネージャの追加時、またはプロパティで変更可能です。

本機能を使用しない場合はファイアウォールでの設定は不要です。

[管理PC<->他社製管理コンソール]

機能	管理PC		プロトコル/ 方向	他社製管理コンソール		備考
	コンポーネント	ポート		ポート	コンポーネント	
トラップ転送	ESMPRO/ServerManager	不定	UDP →	162	他社製管理コンソール	

*1 アラートビューアに表示されたアラートの内容をSJISのSNMPトラップとして送信する機能です。本機能を使用しない場合はファイアウォールでの設定は不要です。

[管理PC内部]

機能	コンポーネント	ポート	プロトコル/ 方向	ポート	コンポーネント	備考
アラートビューア	ESMPRO/ServerManager (アラートビューア)	不定	TCP → ←	8807(*1)	ESMPRO/ServerManager (ESM Alert Service)	

*1 アラートビューアの[ツール]-[ポート設定]から変更できます。内部ポートのため、ファイアウォールでの設定は不要です。